



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 田中精密工業株式会社

コード番号 7218 URL <http://www.tanasei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長岡 隆

問合せ先責任者 (役職名) 管理部総務ブロック ブロックリーダー (氏名) 沖 健司 TEL 076-451-7651

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	29,353	△1.6	1,371	△34.6	1,423	△28.2	946	16.9
29年3月期第3四半期	29,839	△4.8	2,097	109.0	1,980	131.8	810	△39.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,752百万円 (32.3%) 29年3月期第3四半期 1,324百万円 (99.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	97.01	—
29年3月期第3四半期	83.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	40,678	22,912	42.0	1,750.32
29年3月期	41,274	21,464	38.7	1,636.18

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,084百万円 29年3月期 15,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△4.4	1,800	△18.8	1,800	△14.8	1,000	△0.3	102.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	9,763,600株	29年3月期	9,763,600株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	2,853株	29年3月期	2,853株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	9,760,747株	29年3月期3Q	9,760,747株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、取引先である自動車業界において、日本では自動車メーカー各社の新型車投入効果等により市場が回復し、一方、海外では米国は減少に転じたものの、欧州及び中国では堅調に推移したことにより、世界の自動車販売台数はほぼ横ばいで推移いたしました。

このような環境の中、売上高につきましては、タイ子会社の決算期変更及び為替換算影響による増収等はありませんでしたが、米国でのモデルチェンジに伴う売上構成変化による減収により、29,353百万円（前年同期比1.6%減）となりました。損益につきましては、タイ子会社の決算期変更及び日本における構造改革実施等に伴う固定費の削減はありましたものの、米国における減収影響により、営業利益1,371百万円（前年同期比34.6%減）、経常利益1,423百万円（前年同期比28.2%減）となり、米国における連邦法人税の税制改正に伴う繰延税金負債の取崩しにより、親会社株主に帰属する四半期純利益946百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては、モデルチェンジに伴う海外向け製品の減少はありましたものの、当社初となる軽自動車向けロッカーアームの量産開始による増収及び自動車販売事業での自動車販売台数増により、12,314百万円（前年同期比3.5%増）となりました。損益につきましては、軽自動車向けロッカーアームの量産開始による増収効果及び構造改革実施等に伴う固定費の削減により、182百万円のセグメント利益（前年同期比74.3%増）となりました。

② 米国

売上高につきましては、モデルチェンジに伴う売上構成変化により、9,910百万円（前年同期比24.7%減）となりました。損益につきましては、減収影響が大きく響きましたものの、固定費の圧縮等に努め、312百万円のセグメント利益（前年同期比82.4%減）となりました。

③ タイ

売上高につきましては、決算期変更の影響により、6,571百万円（前年同期比51.0%増）となりました。損益につきましても同様の理由により648百万円のセグメント利益（前年同期比193.0%増）となりました。

④ インド

現在、事業活動を休止しており、売上高はありません（前年同期も売上高はありません）。損益につきましては、法人維持費用及びFS活動により22百万円のセグメント損失（前年同期は33百万円のセグメント損失）となりました。

⑤ ベトナム

売上高につきましては、ベトナム国内向け販売好調により、556百万円（前年同期比31.6%増）となりました。損益につきましては、省人施策並びに工場消耗品削減による操業費の圧縮施策等により56百万円のセグメント利益（前年同期は2百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少並びに機械装置及び運搬具の減少により、前年連結会計年度末に比べ596百万円減少し、40,678百万円となりました。負債の部では、有利子負債の減少等により2,044百万円減少し、17,765百万円となりました。なお、純資産の部では、利益剰余金の増加等により1,448百万円増加し、22,912百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,554,261	5,312,503
受取手形及び売掛金	4,424,274	3,860,749
商品及び製品	2,202,456	1,796,002
仕掛品	1,623,686	1,568,891
原材料及び貯蔵品	3,103,006	3,145,081
その他	684,012	786,140
流動資産合計	16,591,697	16,469,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,829,865	6,667,313
機械装置及び運搬具（純額）	9,286,769	9,020,371
土地	2,457,396	2,472,405
その他（純額）	2,240,309	1,358,740
有形固定資産合計	20,814,340	19,518,830
無形固定資産		
その他	165,442	180,389
無形固定資産合計	165,442	180,389
投資その他の資産		
投資有価証券	2,712,424	3,236,430
その他	1,006,314	1,286,922
貸倒引当金	△15,599	△13,800
投資その他の資産合計	3,703,139	4,509,553
固定資産合計	24,682,921	24,208,773
資産合計	41,274,619	40,678,143

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,143,414	1,737,599
電子記録債務	849,488	754,271
短期借入金	5,100,000	6,075,000
1年内返済予定の長期借入金	2,621,415	2,062,550
未払法人税等	66,768	186,570
その他	3,880,944	3,499,431
流動負債合計	14,662,031	14,315,423
固定負債		
長期借入金	3,268,451	1,717,872
退職給付に係る負債	83,845	99,044
資産除去債務	73,460	73,841
その他	1,722,223	1,559,316
固定負債合計	5,147,981	3,450,075
負債合計	19,810,012	17,765,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	12,212,984	13,072,033
自己株式	△2,666	△2,666
株主資本合計	13,034,741	13,893,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	915,115	1,252,936
為替換算調整勘定	1,333,866	1,552,195
退職給付に係る調整累計額	686,639	385,496
その他の包括利益累計額合計	2,935,621	3,190,628
非支配株主持分	5,494,242	5,828,225
純資産合計	21,464,606	22,912,644
負債純資産合計	41,274,619	40,678,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	29,839,420	29,353,414
売上原価	24,186,415	24,522,562
売上総利益	5,653,005	4,830,852
販売費及び一般管理費	3,555,741	3,459,845
営業利益	2,097,263	1,371,007
営業外収益		
受取利息	31,695	45,072
受取配当金	54,682	45,786
スクラップ収入	40,140	64,050
その他	37,733	40,300
営業外収益合計	164,252	195,210
営業外費用		
支払利息	190,839	120,134
為替差損	86,837	19,376
その他	3,207	3,697
営業外費用合計	280,884	143,208
経常利益	1,980,631	1,423,009
特別利益		
固定資産売却益	40,717	9,313
特別利益合計	40,717	9,313
特別損失		
固定資産売却損	8,801	1,850
固定資産除却損	28,304	23,306
特別退職金	202,183	—
特別損失合計	239,289	25,156
税金等調整前四半期純利益	1,782,059	1,407,166
法人税等	531,374	△254
過年度法人税等	—	56,948
四半期純利益	1,250,685	1,350,471
非支配株主に帰属する四半期純利益	440,522	403,576
親会社株主に帰属する四半期純利益	810,163	946,895

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,250,685	1,350,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	302,996	337,504
為替換算調整勘定	△596,228	369,600
退職給付に係る調整額	366,930	△305,004
その他の包括利益合計	73,699	402,101
四半期包括利益	1,324,385	1,752,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,055,791	1,201,902
非支配株主に係る四半期包括利益	268,593	550,671

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第3四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結子会社の決算日の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、タナカ・プレジジョン(タイランド)カンパニーリミテッド(以下、T P T社)は同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更に伴い、当第3四半期連結損益計算書は、平成29年1月1日から平成29年12月31日までの12カ月間を連結しており、決算期を変更したT P T社の平成29年1月1日から平成29年3月31日までの売上高は1,703,115千円、営業利益は177,337千円、経常利益は181,092千円、税引前四半期純利益は181,318千円であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	11,897,276	13,165,593	4,353,503	—	423,046	29,839,420	—	29,839,420
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,593,128	—	41,435	—	304,687	3,939,251	△3,939,251	—
計	15,490,404	13,165,593	4,394,939	—	727,734	33,778,672	△3,939,251	29,839,420
セグメント利益又は 損失(△)	104,694	1,771,556	221,332	△33,271	2,055	2,066,367	30,895	2,097,263

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,066,367
セグメント間取引消去	21,325
棚卸資産の未実現利益の調整額	7,554
有形固定資産の未実現利益の調整額	2,015
四半期連結損益計算書の営業利益	2,097,263

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	12,314,695	9,910,321	6,571,727	—	556,669	29,353,414	—	29,353,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,642,041	—	121,123	—	280,074	3,043,239	△3,043,239	—
計	14,956,736	9,910,321	6,692,851	—	836,744	32,396,654	△3,043,239	29,353,414
セグメント利益又は 損失（△）	182,537	312,329	648,430	△22,806	56,926	1,177,416	193,590	1,371,007

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,177,416
セグメント間取引消去	141,627
棚卸資産の未実現利益の調整額	12,963
有形固定資産の未実現利益の調整額	38,999
四半期連結損益計算書の営業利益	1,371,007

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

（連結子会社の決算日の変更）

連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記に記載のとおり、連結子会社TPT社は、平成30年3月期より決算日を12月31日から3月31日に変更しており、当第3四半期連結累計期間は平成29年1月1日から平成29年12月31日までの12カ月間を連結しております。平成29年1月1日から平成29年3月31日までの報告セグメント「タイ」における外部顧客への売上高は1,678,933千円、セグメント利益は154,797千円であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。